気象と気象用語



【 3月の気象 】

この時期は、日本付近を高気圧と低気圧が交互に通過して天気が周期的に変化することが多くなります。高気圧に覆われて晴れる日や低気圧の通過で雨をもたらす日や冬型の気圧配置となり真冬並の寒さとなる日もあります。

また、この時期は晩霜による農作物への被害が懸念される時期でもあります。例年この時期に入る前には、気象台と農業関係機関の間では農作物の育成情報を考慮して、霜注意報の発表時期を決めています。農業に影響する気象や天候などは、表1の通りとなります。

現象の種類	状況や要因	注意すべき事項	着目してほしい情報	
晚霜	高気圧に覆われた朝の放射冷却	た朝の放射冷却 農作物の管理 霜注意報		
乾燥	高気圧に覆われて空気が乾燥	火の取り扱い	乾燥注意報	
強風	低気圧の発達などにより	農業施設の管理	気象情報	
	気圧の傾きが増大	火の取り扱い	強風注意報、暴風警報	
落雷	寒冷前線近傍、上空寒気により大気の 状態が不安定	農作物の管理 安全な場所へ避難	気象情報、雷注意報	
竜巻・突風			レーダー・ナウキャスト	
降ひょう			竜巻注意情報	

表1 農業に影響するこの時期の気象と天候

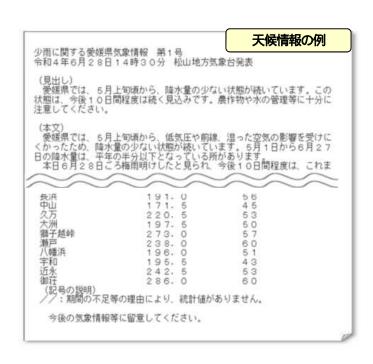
【 気象用語 】「天候情報」とは

長雨や少雨、日照不足、高温、低温など、平年から大きくかけ離れた気象状況が数日間以上続き、社会的に大きな影響が予想されるときなどに、注意を呼びかけたり、解説したりするために発表する気象情報です。対象とする現象と影響を受ける主な対象は、表2のとおりです。

天候情報は、これらの現象の組み合わせで発表する場合も多くあります。例えば「長雨」と「日照不足」 の組み合わせで、「長雨と日照不足に関する愛媛県気象情報」として発表する場合もあります。

表2	大候情報が対象とする現象と	影響

現象の種類	主な社会的影響	
長期間の高温	農作物、水産物、家畜、 人の健康	
長期間の低温	農作物、交通(冬季)、 人の健康(冬季)	
少雨	農作物、利水	
長雨(多雨)	農作物	
日照不足	農作物	
長期間の大雪	農作物、交通	



天候情報が発表されている場合は気象庁ホームページで確認できます。

https://www.jma.go.jp/jp/kishojoho/342_index.html